

大人気のApple Musicをもっと活用する為の情報

1. 基本機能
2. まずは「今すぐ聴く」がお勧め
3. iPhone
4. Apple Watch
5. HomePod mini
6. ラブした後どうなるか
7. ラブした曲だけきく方法
8. ロスレスと空間オーディオとは
9. ロスレスとハイレゾ
10. ロスレスとハイレゾとAAC
11. ロスレスを簡単に聞く
12. ハイレゾロスレスの状況



1. 基本機能

プレイリスト機能

自分だけのプレイリストを作成することができ、気分で聴く音楽を分けることも出来る。

Appleがおすすめるプレイリストも利用することができます。

普段聞いているジャンルのほかの楽曲も聞いてみることで、新たな出会いがあるかもしれない。

共有機能

自身で作成した、プレイリストを友人などと共有・発信したり、自身が持っているほかの機器と共有できる機能。

プレイリストを同一アカウントでログインしている端末間でプレイリストの共有、同時再生が可能。

パソコンとスマートフォンで別々の音楽を利用出来る。

ForYou機能 (iOS14のミュージックから今すぐ聞くに統合)

自身が好きなアーティストの曲のおすすめを紹介してくれたり、似たような曲を紹介してくれる機能。

いつも聞いている曲以外に新しい出会いがあり、好きな曲やアーティストを発見出来る。

BGMで流す場合は次々に曲が再生されますので、このような用途におすすめ。

ステーション

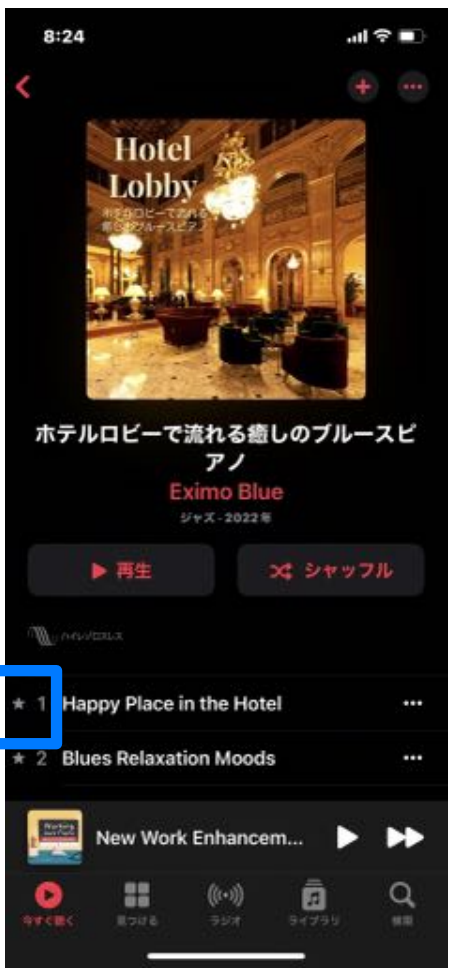
自分が指定した曲、アーティストからそれに似た曲をラジオのように次々に再生してくれる機能

ラジオで「最近の再生」や下の方までスクロールすると自分作成以外もたくさん出てくる

2. まずは「今すぐ聴く」がお勧め



普段聴いている楽曲やジャンルに合わせて、Apple Musicがおすすめのプレイリストや、曲、アーティストなどを紹介してくれる。聴けば聴くほど、おすすめの精度が向上。



曲名の左端の★マーク AppleMusicで人気のある曲



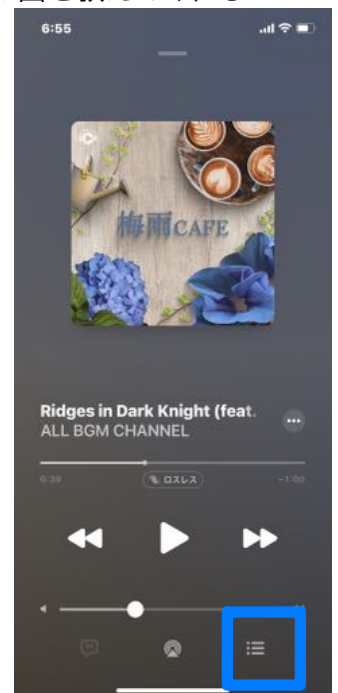
3. iPhone



クリックして下にメニューが出る

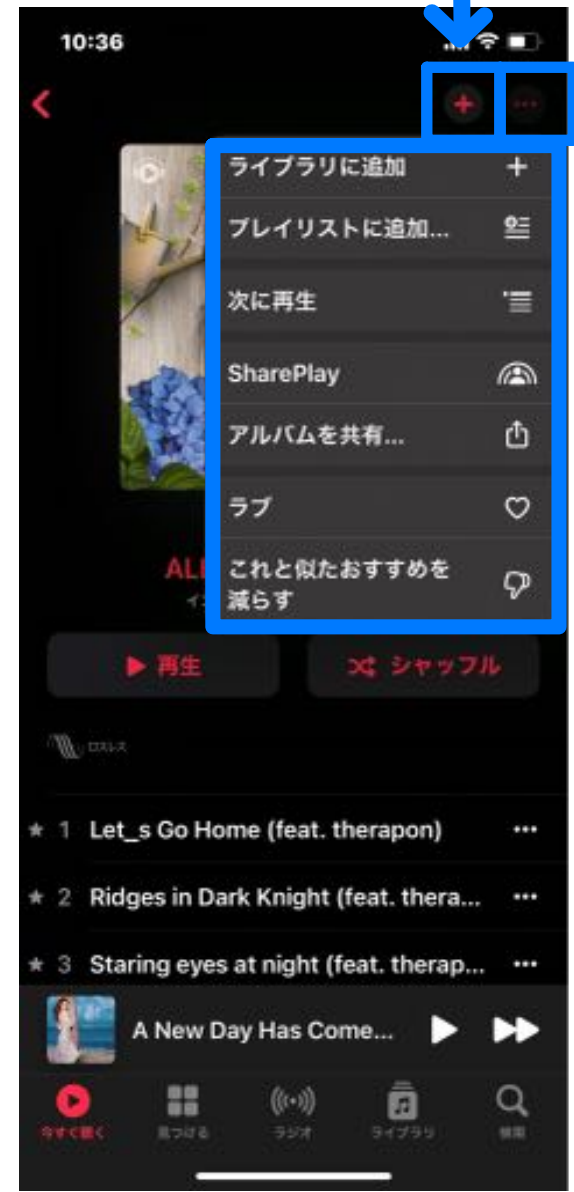
自分だけの音楽の保存場所 容量を使わない
曲目リストで順番変更や削除しても他に影響ない
離れた人と同時に聴ける
気に入った曲と似ている曲を自動で選曲してくれる

よりの確なおすすめの曲を教えてくれる



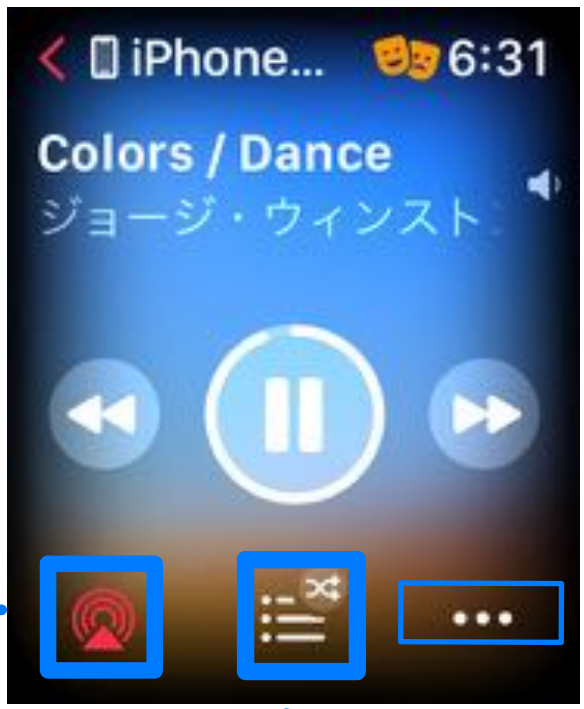
ステーション以外の時
+クリックで全曲ライブラリに追加
↓クリックで全曲ダウンロード(オフラインでギガ節約)
✓クリックで全曲ライブラリかダウンロードを削除

アルバムの場合



クリックして下にメニューが出る

4. Apple Watch



ライブラリ無い曲
+ ライブラリに追加



シャッフル

リピート

自動再生(iOS14以降)
再生中のアルバムやプレイリストが最後まで行っても再生が止まらずに関連する音楽・曲やユーザーの好みにあった音楽・曲を選んで再生

5. HomePod mini

音質が良く家ではほとんどHomePod miniで聞いている

Handoff (HomePodに近づくと、音楽再生をシームレスにスマートスピーカーへ引き継ぎと戻しが出来る)

iPhone 11以降のU1チップ有る機種のみ



Siriでは希望の曲の再生が難しいので
iPhoneで曲選んでからHandoffをやっている

真上をタップ：一時停止 ダブルタップ：次の曲 トリプルタップ：前の曲

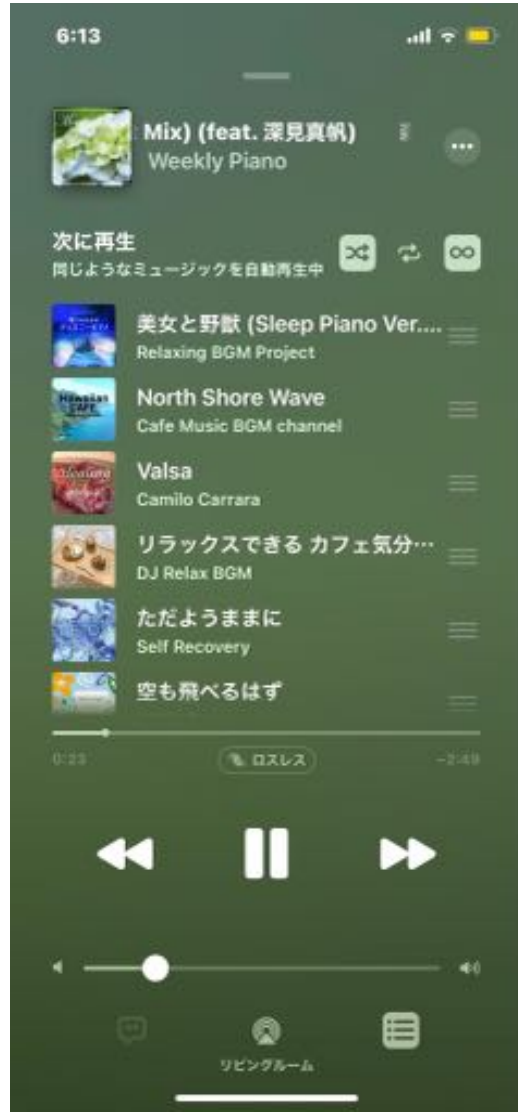
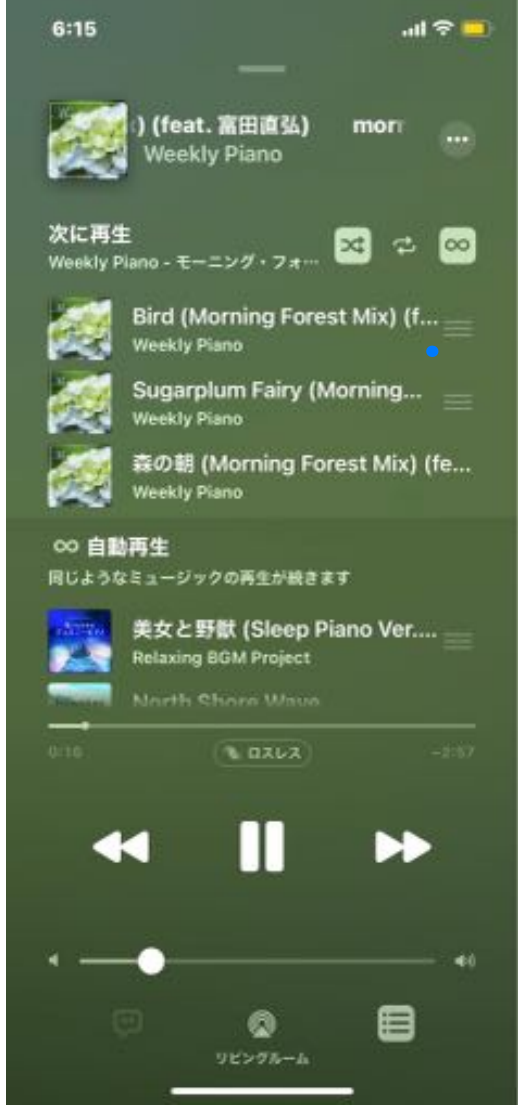
6. ラブした後どうなるか



が出て同じアルバム再生

下にスクロールすると似たミュージックの再生曲名

その後延々と似たミュージックの曲名



7. ラブした曲だけきく方法

パソコンのApple Music (iTunes) を使ってファイル > 新規 > スマートプレイリスト…を開く



「お気に入り」を「ラブ」に変更するとライブラリのプレイリストで探しやすい

8. ロスレスと空間オーディオとは

公式ページ

Apple Music を使いこなそう

Bluetoothは非対応
HomePod(miniも)対応
 デフォルトオフで設定必要
 データ量増大でモバイル通信
 やダウンロードは注意
 ダウンロード済曲は再ダウンロードが必要



ロスレスオーディオを体験する
 Apple Music のサブスクリプションに登録していれば、オリジナルのオーディオファイルを細部まで失わず再現するロスレスオーディオを体験できます。ロスレスを有効にする方法や対応デバイスについてご案内します。
[ロスレスオーディオについて](#)



空間オーディオを楽しむ
 音楽に含まれる、そんな体験ができるのが、ドルビーアトモスによる空間オーディオ。あらゆる方向から降り注ぐ音楽と、没入感あふれる多次元サウンドを楽しめます。
[空間オーディオについて](#)

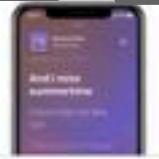
iPhone AirPods iPad Macの新しい機種
 HomePodはminiだけ非対応
 ダウンロード済は再ダウンロード
 ダイナミックヘッドトラッキング (iPhone/iPad/M1 Mac)+AirPods



オフラインで聴く

Apple Music からデバイスに曲をダウンロードして、オフラインで聴くことができます。

[音楽を追加・ダウンロードする](#)



曲と同時進行で歌詞を表示する

歌詞のボタンをタップすれば、聴いている曲の進行に合わせて歌詞が流れるように表示されます。

[歌詞表示について](#)



Web 上や App 内で聴く

Apple Music のサブスクリプションに登録していれば、Web サイトや App 内で Apple Music や自分のミュージックライブラリの曲を探して再生できます。

[詳しくはこちら](#)

デフォルト同期だが
同期しない時は設定する



音楽を購入する

iTunes Store から曲やアルバムなどを購入する方法をご案内します。

[iTunes Store から音楽を購入する](#)



曲をシャッフルする

シャッフルのオン/オフは自分で切り替えられるだけでなく、Siri に頼むこともできます。

[音楽をシャッフルする方法](#)



曲をキューに追加する

次に聴きたい曲を自分で選んでキューに追加できます。また、自動再生機能を使って、似たような曲を続けて自動再生することもできます。

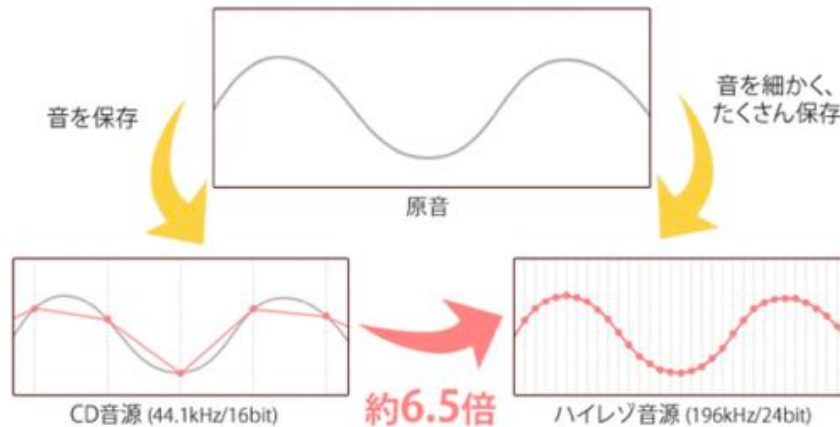
[次に再生する曲をキューに追加する](#)

9. ロスレスとハイレゾ

ロスレスとは可逆圧縮と呼ばれるデータ圧縮方式のことで、CDの約2/3の情報量まで圧縮しつつ、**CDクオリティのまま劣化なし**で聴くことができる。ロスレスはあくまで可逆圧縮のことを指すため、ロスレスコーデックで作られたハイレゾ音源もロスレス
定額ストリーミングサービスで配信されている楽曲のほとんどは『圧縮音源』と呼ばれるもので、**CDの「1/10」の情報量**でCDクオリティをできるだけ落とさずに軽量化された状態で配信

2021年6月からALAC（Apple Lossless Audio Codec）と呼ばれるロスレス

ハイレゾとは**CDの6.5倍（192kHz/24bitの場合）の情報量**を持ち、より高解像度かつ高音質で聴くことのできる音源



Apple Musicのロスレス化 ほぼ全ての曲を2021/12に完了

10. ロスレスとハイレゾとAAC

Apple Musicにおける区分

16bit=2の16乗 (65535)
段階で音量が表現できる

最低音質

24bit ロスレス	ロスレス CD		ハイレゾロスレス	
16bit ロスレス			微妙なゾーン	
AAC ロッキー 従来の音質	44.1kHz ロスレス	48kHz ロスレス	96kHz ロスレス	192kHz ロスレス

最高音質

kHz= 再生できる音の高低

Apple Musicにおけるハイレゾ

- ・量子化ビット数24bit以上
- ・サンプリング周波数48kHz超
- ・ロスレスコーデック

ヘッドホンアダプタで再生できる範囲まで「ロスレス」
それを越えるスペックが「ハイレゾ」

DACは「Digital Analog Converter」の略で、「D/Aコンバーター」とも表記

再生アイテムごとの音質ロス

ハイレゾロスレスを生かすにはヘッドホンジャックアダプタ以上が必要

使用アイテム	Apple Music側の配信音質	伝送経路での音質ロス
DACヘッドホンアンプ	ロスレスハイレゾ	音質ロスなし
	ロスレス	音質ロスなし
	AAC	音質ロスなし
ヘッドホンジャックアダプタ	ロスレスハイレゾ	DACで音質ロス
	ロスレス	音質ロスなし
	AAC	音質ロスなし
Bluetoothイヤホン	ロスレスハイレゾ	BluetoothとDACで音質ロス
	ロスレス	BluetoothとDACで音質ロス
	AAC	Bluetoothで音質ロス



11. ロスレスを簡単に聞く

AirPods Maxは有線接続できるがデジタル変換の理由で非対応 HomePod miniはWi-FiなのでOK

Lightningアダプタはただの変換ケーブルに見えますが、立派な外部DAC(Digital to Analog Converter)アダプターです。スペックこそ最大48kHz/24bitですが、ロスレスオーディオはALAC型式で最大48kHz/24bitなので問題無い。



▲Apple純正の「EarPods with Lightning Connector」(税込 2200円)と「Lightning - 3.5 mmヘッドフォンジャックアダプタ」(税込 1100円)。意外に音質も良いのでバカにはできません



12. ハイレゾロスレスの状況

これまで高音質ストリーミングではAmazon Music HDが充実していて個人プランで月額1980円でしたが、Apple Musicのアップデートに合わせて追加料金が廃止

Apple Musicのハイレゾが今後増えてきてLightning接続対応のDACも増えてくれば高音質マニアには歓迎される

